

受 験 番 号						氏 名	

2025年度
放送大学大学院修士課程
文化科学研究科 文化科学専攻
人文学プログラム
筆記試験問題

試験日：2024年10月5日（土）

試験時間：9時30分～11時30分

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この試験問題冊子は開かないでください。
2. 解答には、黒鉛筆かシャープペンシルを使用してください。
3. 配付されるものは、「試験問題冊子1冊」、「解答用紙5枚」及び「下書き用紙5枚」です。追加配付はしません。
4. 試験開始の合図の後、試験問題冊子を確認してください。試験問題冊子は、表紙、白紙、問題（4ページ）の順に綴じられています。試験問題冊子、解答用紙及び下書き用紙に落丁・過不足のある場合、あるいは印刷が不鮮明な場合には、手を挙げて試験監督員の指示に従ってください。
5. 試験問題冊子の所定欄に、受験番号及び氏名を記入してください。
6. 解答用紙は、「大問題（試験問題冊子に第1問、第2問…と表示されています。）」ごとに使用し、解答用紙の所定欄に、プログラム名、氏名、受験番号並びに「大問題」番号及び「大問題」ごとに何枚目であるかを、解答用紙別に必ず記入してください。
小問題及び選択問題を解答する際の番号等は、解答用紙のマス目の左側の「小問題番号等記入スペース」に記入してください。
なお、問題文中に別途記入方法の指示がある場合はそちらに従ってください。
7. 解答用紙1枚につき、800字まで記入することができます。解答用紙5枚のうち、人文学プログラムは3枚以内で解答してください。指定された字数に従って解答してください。
8. 試験問題冊子、解答用紙及び下書き用紙を綴じているホチキス針をはずしたり、中身を破り取ったりしてはいけません。
9. 試験問題冊子、解答用紙及び下書き用紙は試験終了後に回収します。試験問題冊子及び下書き用紙に解答を記入しても採点の対象にはなりませんので、必ず解答用紙に解答を記入してください。
10. 試験時間は2時間です。試験開始後40分を経過した後は、試験問題冊子、解答用紙及び下書き用紙を試験監督員に提出した上で、退室してもかまいません。ただし、試験終了5分前以降は退室できません。

人文学プログラム筆記試験問題

次の各問に答えなさい。

なお、解答用紙は各問（大問題）ごとに使用し、解答用紙の所定欄に問題番号を必ず記入すること。

第1問

以下の(1)～(4)の設問のうち、あなたの研究題目に最も近い分野の設問を一つ選んで、その設問に対して解答しなさい。なお、選択した設問の番号(1)～(4)を、解答用紙の冒頭（小問題番号等記入スペース）に明記すること。

(1) 〔哲学・芸術〕

あなたが研究しようとするテーマ（題名）を冒頭に書いて（1行以内、但し字数に含めない）、どうしてそれを問題にするのか、主に研究する文献あるいは芸術作品は何で、どのような先行研究を踏まえて、いかに研究し、何を明らかにしてゆきたいのかを、1,000字以上1,200字以内で述べなさい。

(2) 〔歴史学〕

歴史における個人と社会の関係について、自らの研究テーマを事例として挙げながら、1,000字以上1,200字以内で述べなさい。

(3) 〔文学・言語文化〕

文学、言語学、言語文化、およびその関連領域において、あなたが最も関心を抱いているテーマ（作家・作品・理論・現象等）を一つ選び、

- ① いかにしてそのテーマに惹かれるようになったのか、
- ② それについてこれまで何を学び、考えてきたのか、
- ③ これからどのように研究を深めていきたいと考えているか、

合わせて、1,000字以上1,200字以内で述べなさい。

(4) 〔人類学・比較文化〕

次の語群の中から三つ以上の語を選び、それらを相互に関係づけ、あなたの研究テーマに沿って、または具体的な事例を挙げて、1,000字以上1,200字以内で論じなさい。冒頭に適切なタイトルをつけること（1行以内、但し字数に含めない）。また、選んだ語を最初に使うときに下線をつけること。

「人新世」時代、文明、環境、資本主義、都市、科學技術、在來知、負債、
物質文化、近代、身體、文化相對主義、災害、隙間

第2問

次の英文を読んで、全体の論旨を200字程度の日本語に要約しなさい。

(この部分につきましては、著作権の関係で公開できません。)

出典： Nigel Holt, et al., *Psychology: The Science of Mind and Behaviour* (McGraw-Hill Education, 2015) による。